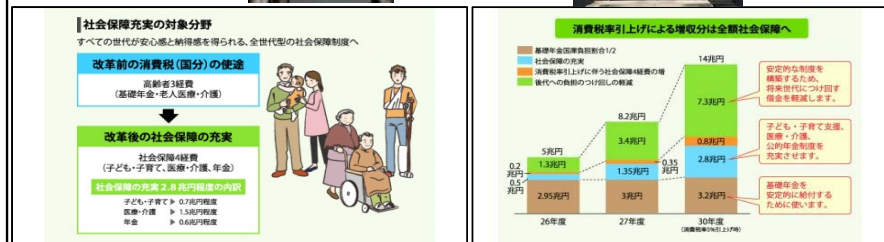


- ◆ 北海道財務局では、これまで単独で行ってきた「社会保障と税の一体改革」に関する広報について、より効果的に実施するために、平成27年4月、当局と北海道厚生局(以下「厚生局」)が分担して説明する方式を企画(いわゆるコラボ広報)。
- ◆ これにより、社会保障分野の内容について、厚生局によるより詳細な説明等が可能となったほか、これまで当局との関わりが浅かった社会福祉関係団体への広報活動にも展開。
- ◆ 今後も継続的な取組とするために、厚生局担当者の引継や新規広報先の展開についての申入れを実施したほか、厚生労働省からの講師派遣等の体制を整備。

### 1. 成果事例の概要等

- 北海道財務局においてこれまで単独で行ってきた「社会保障と税の一体改革」に関する広報について、より効果的に実施するために、平成27年4月、当局総務部長と北海道厚生局(以下「厚生局」)健康福祉部長の間で、両局が協力(コラボ)して説明する方式を交渉・企画。
- 厚生局は北海道庁・札幌市へ依頼し社会福祉関係団体をリスト化。両局は、社会福祉関係団体からオーダーのあった各種研修等会合において広報を実施。
- 基本的には、依頼先から提供された1コマ(通例60分)を厚生局とシェアして実施(各30分/厚生局⇒財務局の順)。
- 厚生局では健康福祉課長を講師として社会保障制度関係、当局では財務広報相談室長を講師として財政関係を説明。



政府広報オンラインより

### 2. これまでの取組の成果等

- 27年度は**3件実施**[いずれも札幌市内]
  - ① 日本保育協会北海道支部定期総会(27年5月15日/100名)
  - ② 札幌市ケアマネジメント能力向上研修(27年8月26日/792名)
  - ③ 札幌市私立保育園連盟定期研修会(27年9月16日/121名)
- 厚生局と連携して説明を行うことで、社会保障分野の内容についてより詳細な説明等が可能となった。
- 加えて、これまで**当局との関わりが浅かった社会福祉関係団体への広報活動にも展開**。



厚生労働省HPより

### 3. 今後の北海道財務局の対応

- 厚生局の現担当部長及び課長へ**人事異動時の担当者引継**のほか、社会福祉関係団体先ではない先への**更なる広報活動の展開**(札幌以外の地区を含む)について申入れを実施(28年1月、総務部長・財務広報相談室長で訪問)。
- 人事異動等により厚生局における後任者不在の際は、これまで依頼を行ってきた厚生労働省への**早期講師派遣依頼**などにより、**今後も当取組を継続できる体制を整備**。